

後期第3回全校朝礼

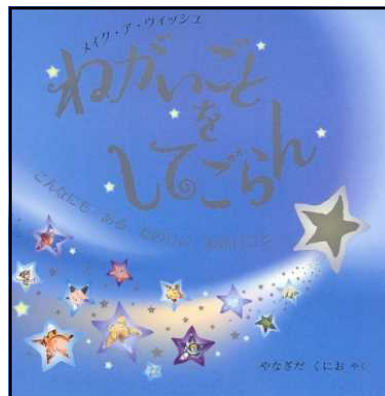
○ 校長講話

来週は後期中間テストがあります。先週の金曜日にテスト範囲の発表がありました。10月下旬に前期通知表を配付しながら三者懇談を行いました。三者懇談やこれまでのテストの反省をぜひ生かし、最後まであきらめることなく、テスト勉強に努力してほしいと思います。

中間テストが終わる19日(木)の午後に、人権・道徳講演会があります。メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンの理事である大野寿子(おおのひさこ)さんをお招きし、『夢に向かって一緒に走ろう』をテーマに講演をしていただきます。

「メイク・ア・ウィッシュ」には「願いごとをする」という意味があります。ボランティア団体メイク・ア・ウィッシュは、1980年にアメリカ合衆国で発足しました。アリゾナに住むクリスという7歳の男の子は、白血病にかかっていました。でも、警察官になりたいという夢を持っていました。クリスの話を聞いたアリゾナ警察の警官たちは、クリスを名誉警察官に任命することにしました。小さな名誉警察官は規則に従って宣誓し、駐車違反の取締りや、ヘリコプターに乗って空からの監視もしました。クリスは大喜びでした。クリスの夢の実現にかかわった人々は、他にも大きな夢をもちながら、難病と闘っているために夢の実現が困難な子どもたちがいるに違いないと考えました。メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは、メイク・ア・ウィッシュ・インターナショナルの支部として、1992年12月に設立されました。1992年当時の沖縄在住のスーザン・アルブライトさんが、アメリカ合衆国で理学療法士をしていたときに、「闘病生活の中で、夢をもつ子どもの瞳の輝き」に心を打たれた経験から、日本でもぜひ「メイク・ア・ウィッシュ」の活動をはじめたいと願ったことが始まりでした。

人権・道徳講演会は、ボランティアに関して、本物の人に出会い、話を聴くことができる、素晴らしい機会です。生徒の皆さんの生き方、将来に必ず参考になると思います。



○ 生徒会役員より

後期の中間テストまであと7日となりました。前期を振り返り、後期について悔いのないようテストを迎えましょう。

○ 伝達表彰

海部地区書写作品コンクール

特選 12名 優等 26名 入選 38名

※ 本年度は、津島児童科学館で行われる展示会が行われませんでした。12月14日(月)から18日(金)の間、特選・優等・入選した生徒76名の作品を各学年の廊下等に展示します。保護者の皆様には、18日(金)の学校公開日でご覧いただけます。



後期第1回生徒会総会

全校朝礼後に、後期第1回生徒総会が行われました。生徒会長から後期生徒会のスローガンである「協心戮力(きょうしんりくりよく)」の発表がありました。協心戮力とは、「心と力を合わせて、互いに協力して物事に取り組むこと」という意味があります。また、各委員会委員長から後期活動方針の説明がありました。本校では、前・後期とも全校生徒が委員会に必ず所属して活動しています。全員による委員会活動で、暁中を盛り上げてほしいと思います。

